

第 32 回関西月例会 議事録	安全技術応用研究会		
	承認	確認	確認
		企画運営委員会	関西月例会 釜谷

日 時：2018年12月14日 13:00～16:30

場 所：Juppo Resort(滋賀県高島市新旭町)

出席者：10名（法人会員：4社(4名)、個人会員：6名)

1. 定例報告

- 1) 第307回東京月例会の情報共有
 - ・第307回月例会議事録に従って、読み合わせて共有化した。
- 2) 最新情報トピックスについての補足
 - ・資料307-1-1「JIS化目前ISO規格の紹介」に従って、読み合わせて共有化した。
- 3) 企画運営委員会補足
 - ・特になし

2. 研究テーマ報告

<先月の関西月例会で実施する予定だったテーマ>

「リスクアセスメント/危険源から危害に至る同定方法の解説と討議」

「安全要求仕様書を有効に活用する解説 第2回」

「RA委員会について」

- ・先月の関西月例会で実施する予定だったテーマに関して、説明が行われ、討議を行った。
- ・安全要求仕様書に関しては、更なる普及や、安全技術応用研究会メンバーだけでなく様々な立場(視点)の意見を収集し、より内容を充実させるためにも「早く製本してほしい」との意見が多かった。

1) テーマ「ISO45001の紹介」

- ・資料307-2-1「ISO45001の紹介」に従って、読み合わせて共有化した。

2) テーマ「空圧機器の安全対策第3回」

- ・資料307-3-1「空圧機器の安全対策と残圧対策」に従って、読み合わせて共有化した。
- ・空圧機器シンボルや空圧機器の組合せ設計上の留意点などについて体系的な説明(教育)をお願いしたいとの意見が多く、別途、SMC殿に関西月例会で説明して頂けないか申し入れる。

3) 「各種安全（労働安全、機械安全、製品安全 等）の体系的な考え方についての提案」

- ・「労働安全」、「機械安全」、「製品安全」に関して、「用途市場」、「被災の対象者」などをパラメータに分類を行った。来月の関西月例会にて各メンバーが意見を持ち寄り、最終纏め方も含め再討議を行う。

3. 関西月例会の討議事項

- ・現在、「これからの関西月例会」に対する意見や要望をメンバーから募っており、それらを実現するための討議は、時間の制約上、次回に実施する。
- ・関西月例会の主査を、「安井さん」から「釜谷」に交代する事になった。

4. その他

1) 関西月例会配付・発表資料

資料番号	資料名
307-1-1	「JIS化目前ISO規格の紹介」
307-2-1	「ISO45001による形骸化・マンネリ化の打破へ」
307-3-1	「空圧機器の安全対策と残圧対策」

2) 月例会開催予定

- ・ 東京月例会 : 12月21日(金) 13:00～ 品川区(きゅりあん 6階 大会議室)
- ・ 関西月例会 : 1月11日(金) 13:00～ 新大阪(IDEC 本社)

以上